

第1回 メディカルセミナー 開催レポート

平成29年10月14日(土)、JR市川駅より徒歩4分の市川グランドホテル7階 白銀の間におきまして、第1回 メディカルセミナーを開催いたしました。9月に病院名が変わり、国際医療福祉大学市川病院になってから初めての開催。小雨降る肌寒い土曜日、生憎のお天気のなか、66名様にご参加をいただきました。

今回のテーマは「なぜいま乳がんなの？ ～正しい知識で 自分を守る～」。講師は6月に着任した、乳腺・甲状腺外科副部長 金澤 真作 准教授です。

講演は、乳腺・甲状腺外科部長 神森 眞 教授を座長に迎え、統計資料を基にした乳がんの現状説明、マンモグラフィと超音波の実際の画像の比較、薬物治療を中心とした治療戦略についてお話ししました。

画像比較では、超音波検査・マンモグラフィ検査だけの場合、マンモグラフィと超音波検査両方の場合などを見せ、なぜ両方の検査が必要なかが伝わるように、パターン別の症例が並べられました。また、早期乳がんとして診断された400人の中で、手術、薬物・ホルモン治療、分子的標薬の追加を経た方の多くが再発を免れると説明がありました。

参加された方にご記入いただいたアンケートでは、「乳がんの手術をしているので参加しました」という方が多数いらっしゃいました。「とても勉強になりました」、「今まで気がかりだったが、思い切って受診してみたい」などのご感想をいただきました。今後も地域の皆様の予防医学に貢献する内容を企画していく所存です。

次回、国際医療福祉大学市川病院では、平成29年11月11日(土)、第51回けんこう教室を開催いたします。「健診で血尿といわれたら」と題し、腎泌尿器外科部長 宮崎 淳 腎泌尿器外科学主任教授がお話しいたします。どなたでもご参加いただけますので、どうぞお気軽にお申込みください。お申し込みは TEL047-375-1111(代)まで



講演中の金澤医師



熱心に聴講される参加者



触診モデルも多くの方にお試しいただきました